

◆大西洋に浮かぶポルトガル領の島々、アソーレス諸島とマデイラ島を一度で巡る旅。各島ごとに異なる景観・文化も魅力!◆

アソーレス諸島とマデイラ島の旅 11日間

出発日	旅行代金
1月27日(月)	798,000円
4月14日(月)	829,000円
一人部屋利用追加代金	82,000円

○利用予定航空会社: エミレーツ航空など
裏面リスト内航空会社を利用。
○添乗員: 成田または羽田空港より全行程同行。
○ホテル: スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
○食事: 朝食8回・昼食6回・夕食7回(機内食除く)
○海外空港諸税: 旅行代金に含まれます。
○最少催行人員: 10名(最大20名)
○旅券の残存有効期間: 帰国時3ヵ月以上
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
○成田空港使用料・保安サービス料: 3,160円
○国際観光旅客税: 1,000円
○燃油サーチャージ目安: 66,000円(2024年8月現在)

◆マデイラ島◆

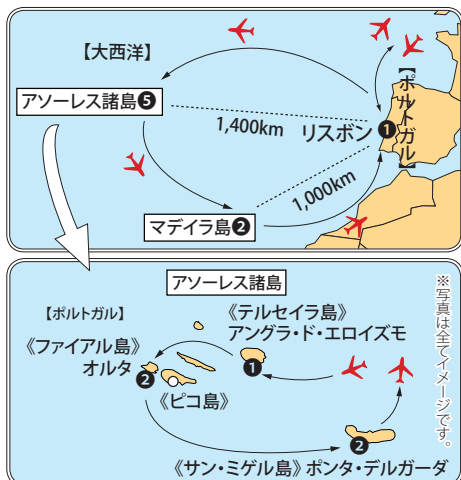
リスボンの南西1000km、大西洋に浮かぶ常春の島、マデイラ島。気候は冬でも平均気温が16度前後と温暖な亜熱帯の気候で、数え切れないほどの種類の植物が生い茂ります。特に年中、花が絶えないことから、「花かごの島」とも呼ばれています。多くの家は、白色の壁、オレンジ色の瓦に統一され、南国ムード満点。また、葎草き屋根で出来た開拓時代の家々が残り、本土とは異なる文化も見られます。緑に囲まれた谷や山々、青い海と輝く太陽、年中咲き乱れるカラフルな花やフルーツ・・・マデイラ島の様々な魅力をご紹介します。



▲花や果物溢れるラブラドーレス市場 ▲マデイラ伝統の葎草き屋根の家



▲世界で2番目に高い断崖ジラオン岬 ▲ジラオン岬の展望台



※空港や港にボーターがない場合が殆どの地域です。お手数ですが、お客様でスーツケースを運んでいただく場合もございます。
※移動の車両は、小型～中型バス、または小型車に分乗となる場合がございます。予めお含みおき下さい。
※羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。
※運送機関のスケジュール変更や悪天候によるフライトの遅延・欠航など当社の関知しない事由により、宿泊地や観光内容など旅程を変更せざるを得ない場合もございます。予めお含みおき下さい。

都市名	スケジュール
1 東京	■夜、成田または羽田空港より、乗り継ぎ便にて、リスボンへ。〈機中泊〉 日 日 日
2 リスボン	■昼、リスボン着。着後、自由行動。 〈リスボン泊〉 日 日 日
3 リスボン テルセイラ島	■午前、空路、アソーレス諸島テルセイラ島へ向かいます。 ■着後、牛が草を食むのどかな風景の中、テルセイラ島東部の景勝路を通り、島内最大の町 アングラ・ド・エロイズモ へ。途中、島内第二の町 ブライア・ダ・ヴィットリア 〇、島内最古の村 サン・セバスティアン 〇に立ち寄りませう。 ★昼食は、 テルセイラ島の名物肉料理アルカトラ をどうぞ。 〈テルセイラ島/アングラ・ド・エロイズモ泊〉 日 日 日
4 テルセイラ島 ファイアル島	■午前、世界遺産にも指定される、大航海時代の雰囲気漂った町 アングラ・ド・エロイズモ の観光へ。町の中心 ヴェリャ広場 〇、 サン・サルバドル大聖堂 〇、 サン・ジョアン・パティスタ要塞 〇など。また、 ブラジル山 も訪れ、山頂から アングラ・ド・エロイズモ の町並みのパノラマをご覧ください。 ■午後、空路、ファイアル島の オルタ へ。 ★夕食は、 ファイアル島の名物料理タコのワイン煮 をどうぞ。 〈ファイアル島/オルタ泊〉 日 日 日
5 ファイアル島 滞在 (ピコ島)	■終日、 ピコ島の観光 。フェリーで向かいます。ポルトガル最高峰 ピコ山 (2,351m)の眺望〇、世界遺産「 ブドウ畑文化の景観 」として登録される ブドウ畑 〇などにご案内します。また、かつての主要産業であった捕鯨博物館〇もご覧いただけます。 観光後、ファイアル島に戻ります。 〈ファイアル島/オルタ泊〉 日 日 日
6 ファイアル島 サン・ミゲル島	■午前、 ファイアル島の観光 。サン・サルバドル教会〇、島の最西端にある カベリニョス火山 〇など。 ■午後、空路、乗り継ぎ、アソーレス諸島最大の島である サン・ミゲル島 へ向かいます。 ■着後、サン・ミゲル島の中心 ボンタ・デルガーダの市内観光 。 ポルタス・ダ・シダーデ (城門)〇、 サン・セバスティアン教会 〇などにご案内します。また、島西部の巨大な カルデラ 、 セテ・シダーデス 〇にもご案内します。 〈サン・ミゲル島/ボンタ・デルガーダ泊〉 日 日 日
7 サン・ミゲル島 滞在	■終日、 サン・ミゲル島の観光 。島の中央に位置する カルデラ湖 である フォゴ湖 〇を訪れ、その後、島第二の町 リベイラ・グランデ 〇を散策。観光後、カルデラ内部の 青の湖 〇、 緑の湖 〇をご覧ください。また、温泉湧く フルナスの谷 〇、 フルナス湖 〇にもご案内します。 ★昼食は、 サン・ミゲル島名物、地熱で調理する「火山料理」 をどうぞ。 〈サン・ミゲル島/ボンタ・デルガーダ泊〉 日 日 日
8 サン・ミゲル島 マデイラ島	■午前、空路、マデイラ島 フンシャル へ向かいます。 ■着後、内陸の エイラ・ド・セラードの展望台 〇を訪れ、噴火口跡や険しい峡谷などの壮大なパノラマを楽しみます。その後、 フンシャルの市内観光 。 カテドラル 〇、 ラブラドーレス市場 〇など。 〈マデイラ島/フンシャルまたは近郊泊〉 日 日 日
9 マデイラ島滞在 (ジラオン岬) (ポルト・モニス) (ラウリシルヴァ)	■終日、 マデイラ島の周遊観光 へ。世界で2番目に高いと言われている ジラオン岬 〇、標高1007mの ボカダ・エンクメアダ岬 〇、溶岩によって形作られた自然のプールがある ポルト・モニス 〇、葎草きの伝統家屋が残る サンタナ村 〇にご案内。また、世界遺産に指定される ラウリシルヴァの森 (月桂樹林)〇もご覧いただけます。 〈マデイラ島/フンシャルまたは近郊泊〉 日 日 日
10 マデイラ島	■朝、空路、乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。 〈機中泊〉 日 日 日
11 東京	■刻刻～深夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。

◆アソーレス諸島◆

リスボンの西1,400km、大西洋の真ん中に浮かぶ9つの島々がアソーレス諸島。大航海時代の初頭、1427年にポルトガル人に発見されるまでは「アソール」(これがアソーレスという名の由来)と呼ばれる猛禽類だけが存在する無人島でした。その後、ポルトガル人によって町が築かれ、航海上の重要な拠点として様々な人々が行き交う地となりました。現在は、農業・牧畜が主産業で、温暖な気候から保養地としても人気があります。



ポルトガル最高峰**ピコ山**(2,351m)が聳える**ピコ島**。かつては捕鯨基地として栄えました。石組みで囲われた独特の**ブドウ畑**の景観が世界遺産に指定されています。

イヤホンガイド・サービスを使用します。

◆サン・ミゲル島◆

サン・ミゲル島の**ボンタ・デルガーダ**も美しい町。模様の入った独特の石畳がポルトガルらしさを漂わせています。一方、火山性の島のため、カルデラなどが作り出す緑豊かな美しい風景が島中に広がるのも、大きな魅力。特にサン・ミゲル島の**セテ・シダーデス**は、青と緑の2つのカルデラ湖が並ぶ景勝地。その展望は、ヨーロッパでも有数の美景として知られています。



青と緑のカルデラ湖が並ぶセッテ・シダーデス(サン・ミゲル島)

◆テルセイラ島◆

ヨーロッパと新大陸を結ぶ航海上の拠点として栄えた**テルセイラ島**の**アングラ・ド・エロイズモ**。歴史的建造物が多く残り、世界遺産に指定されています。また、島内に点在する**インペリオ**と呼ばれる色鮮やかな礼拝堂も見所です。



インペリオ

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にて協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。（日本発着便）

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、ITA エアウェイ、フランス航空、KLM オランダ航空、ブリティッシュ・エアウェイ、イベリア航空、ルフハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、LOT ポーランド航空、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つけられなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの組合せもありますので、ご了承下さい。
- ◇三名車で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨をお申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年8月27日を基準としております。また旅行代金は2024年8月27日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心をお持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先日の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お電話させていただき添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。